

Tシャツ制作上のご注意

<ガイドライン>

※型紙データの著作権はGROOVE X株式会社に帰属します。

※型紙データのご利用は非商用用途に限ります。私的使用その他法律によって明示的に認められる場合を除き、これらを複製、改変、頒布、ライセンス、販売、出版等することはできません。

<生地の種類について>

- ニット生地をご使用下さい（※できるだけ薄地のもの）
※ご注意：シャツ地などの織り物の生地はご使用しないで下さい。

<生地の編地(編み方)について>

- 天竺編み(平編み)を選択して下さい
※ご注意：以下の編み方のものはご使用しないで下さい。
 - ①フライス編み(ゴム編・リブ編)
 - ②スムーズ編み(両面編み、インターロック編み)

<生地の組成(混用率)>

- 組成：綿+ポリウレタン（※単一ではなく2種の混紡生地）
- 混用率：綿90%以上、ポリウレタン5%以上が入ったもの
(負担軽減のためにのびやすい生地にするため、ポリウレタンが上記以上の比率で入っている必要があります
ポリウレタンの比率が少ない場合は、本体に負担がかかりやすく故障の原因に繋がる可能性があります)

<ミシン糸について>

- ニット用ミシン糸

<完成製品の重量について>

- 目安：25gを超えないようにして下さい。
(これ以上重くなる場合は、本体に負担がかかりやすく故障の原因に繋がる可能性があります)

<型紙(パターン)について>

- スペック：A3用紙実寸、4パーツ(1.前身頃 / 2.後身頃 / 3.袖 / 4.衿)
※ご注意①綿密な設計のもと製図されたものですので、縫製箇所を変える・増やす・減らすなどのアレンジや変更を加えないでください。
 - ②プリント出力の際は、パターン中に記載された寸法になるように印刷してください。
 - ③コチラの図面は縫い代を含んだ設計になっておりますのでご確認下さい。

**以下内容はリメイク時にご使用をお控えして頂きたい注意項目になります。
センサー不具合など本体故障の原因に繋がる恐れがございますので、御確認お願い致します。**

<ペン類>

油性または水性のペン、ボールペン、マジック類（※布専用のマーカーペンはOK）

<金属類>

ファスナー、金属製のボタン(プラスチック製であってもシルバーやゴールドの塗料が使われたボタンはお控え下さい)、クリップの極小ネジなど

<メタリック・ラメ>

メッキや箔がついているもの、ラメがついているもの、又それらが使われているレースや刺繍、ワッペンなど

<磁石>

マグネット式イヤリング など

<重い物>

着崩れやサイズ変化により、ホイール等への挟み込みの恐れがあります。

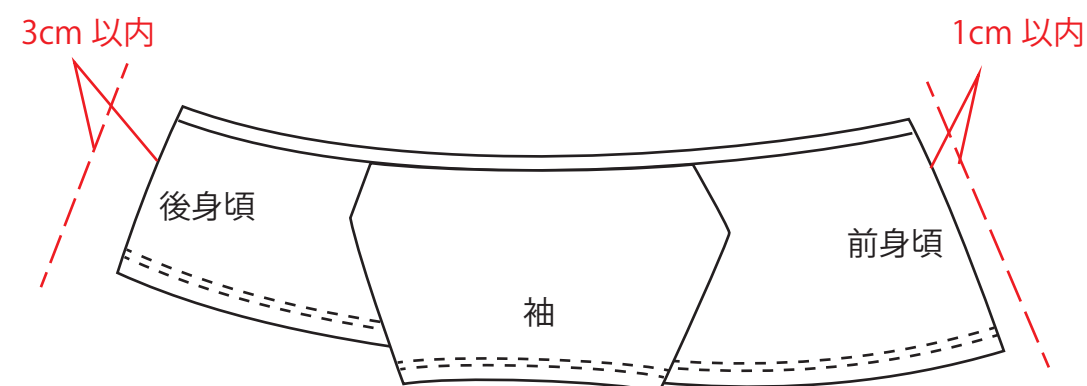
<鋭利なもの>

プラスチック製のピンなどは、SKINが傷つく恐れがあります。

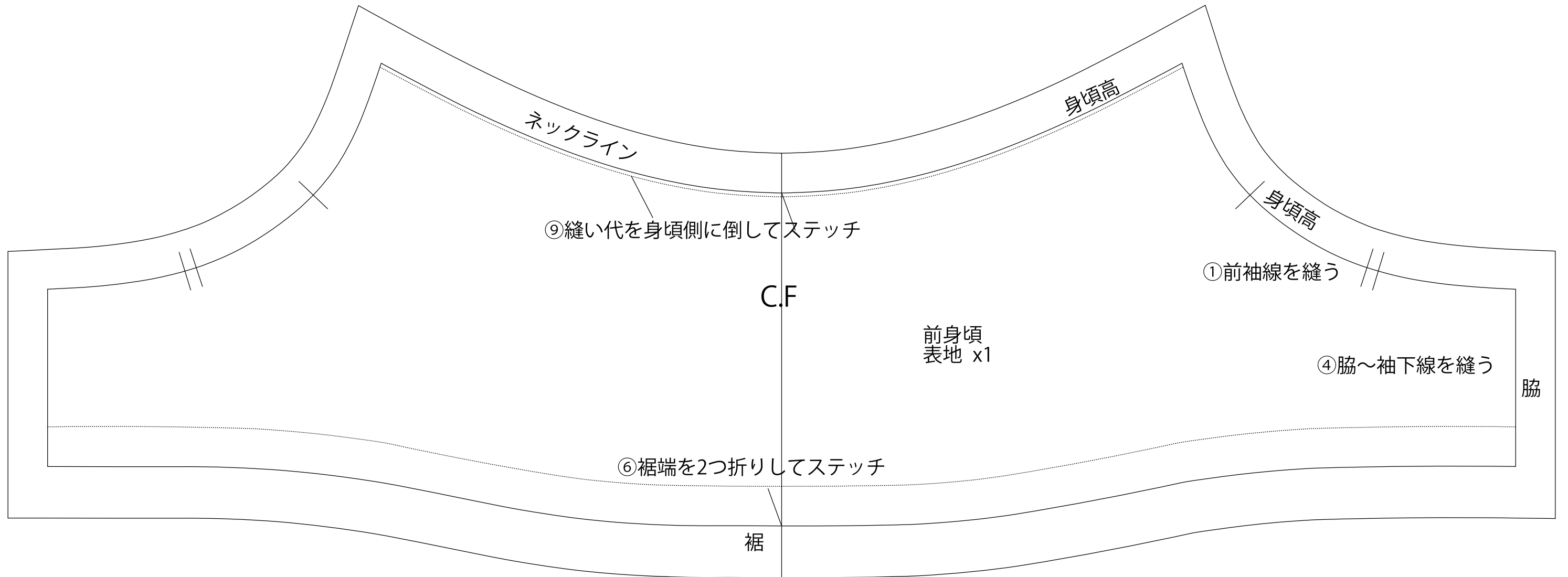
<サイズが変わるような加工>

タックやギャザーを寄せるときつくなり、モーターに負荷が掛かる恐れがあります。
裾に装飾等を付け足して着丈が伸びると、ホイール等に挟み込む恐れがあります。
袖の上に付属を付けしないで下さい。

<高さの制限> 前身頃：着用服から1cm程度迄 後身頃：着用服から3cm程度迄



3cm



ネックライン

身頃高

身頃高

⑨縫い代を身頃側に倒してステッチ

C.F

前身頃
表地 x1

①前袖線を縫う

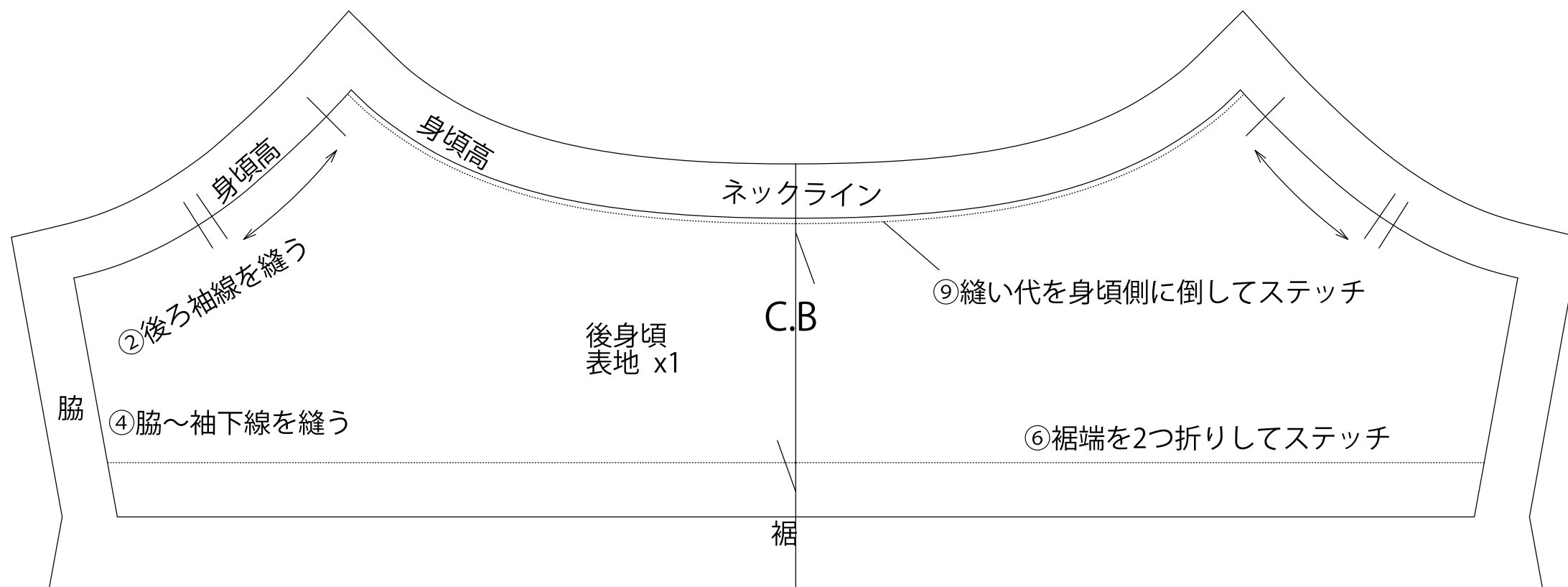
④脇～袖下線を縫う

脇

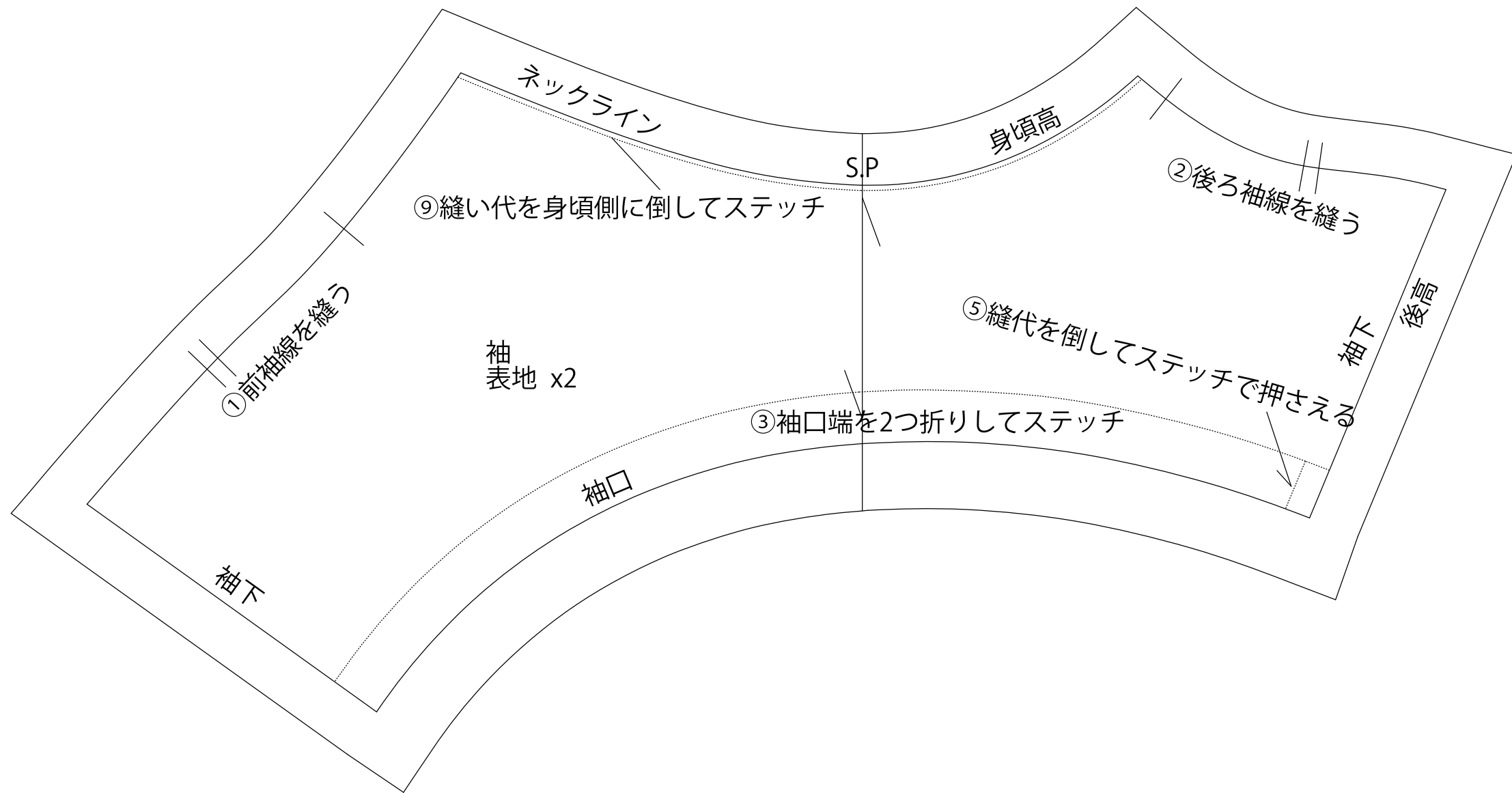
⑥裾端を2つ折りしてステッチ

裾

3cm



3cm



3cm

